

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0402001

政策目標	4 うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15 環境の保全	事業優先度	B	
単位施策	3 景観形成・環境美化・公害防止の推進	政策事務分類	1 単独自治事務(例規)	
事業名	雄武斎場火葬炉施設修繕事業	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	4 住民生活課	
事業主体	町	関係課	#N/A	
事業指標	雄武斎場火葬炉施設の維持管理		#N/A	
事業目標	適切な維持管理	ハード/ソフト事業区分	1 ハード事業	
住民参加 住民協働	2	関係例規・法令名	1 ⇒	雄武町火葬場の設置及び管理に関する条例
		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容
計 画 内 容	別途事業の火葬炉施設保守点検結果により、早期の修繕を要する旨、指摘を受けた箇所の修繕を行う。	火葬炉施設修繕	火葬炉施設修繕			火葬炉施設修繕 ・斎場共通煙道耐火物全面積替 ・斎場火葬炉設備燃焼空気ブロワ交換 ・斎場火葬炉設備電気制御機器交換
計 画 事 業 費	事業費(千円)	13,980	1,800	1,680	0	0
財 源 内 訳	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	13,980	1,800	1,680		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	14,025	1,785	1,680	0	0
財 源 内 訳	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	14,025	1,785	1,680		
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)  【評価・実績】	(実施内容等) ・1号炉主燃焼室N煉瓦張替修繕 ・2号炉主燃焼室セラミック耐火物張替修繕  ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等) ・2号炉主燃焼室N煉瓦張替修繕 ・キャリア一台車バッテリー及び車輪の交換修理 ・コントロールモータ(3台)交換修理  ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等)  ※前年度評価結果 A—終了	(実施内容等)  ※前年度評価結果	(実施内容等) 火葬炉施設修繕 ・斎場共通煙道耐火物全面積替 ・斎場火葬炉設備燃焼空気ブロワ交換 ・斎場火葬炉設備電気制御機器交換  ※前年度評価結果
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値 適切な維持管理	年度達成率 99%	年度達成率 100%	年度達成率 #DIV/0!	年度達成率 #DIV/0!
		全体達成率 13%	全体達成率 25%	全体達成率 25%	全体達成率 25%	全体達成率 101%
		事業進捗状況 ☆☆☆☆	事業進捗状況 ☆☆☆☆			事業進捗状況 ☆☆☆☆

事業名	雄武斎場火葬炉施設修繕事業	評価者 管理職 職氏名	住民生活課長	渡邊 孝司
		評価者 作成者 職氏名	環境衛生係長	苔米地 幸二

平成24年度実施  
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	斎場を使用する者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	施設の適正な維持管理								
【抱える課題やニーズは】	適切な維持管理による火葬炉の安定稼働	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	利用者の利便性の確保及び安全かつ正確な業務の遂行	①	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>3箇所</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>3箇所</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	3箇所	実績値	3箇所	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	3箇所										
実績値	3箇所										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	安全な火葬の実現及び適正な火葬業務の遂行	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	火葬炉施設修繕	共通煙道煉瓦積替え(耐久性に優れたY型煉瓦に交換)									
		燃焼空気プロアの交換									
		電気制御(シーケンサ)交換									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	建設から20年以上経過しており、計画的な機器の更新及び施設修繕は必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	対応年数経過の機器及び施設劣化箇所を修繕し安定稼働ができています
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	保守点検を委託している機器等納入業者であることから、火葬炉施設に精通しており、修繕にかかる期間が短いため、利用にかかる不便を最小限に済ませることができた。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input checked="" type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

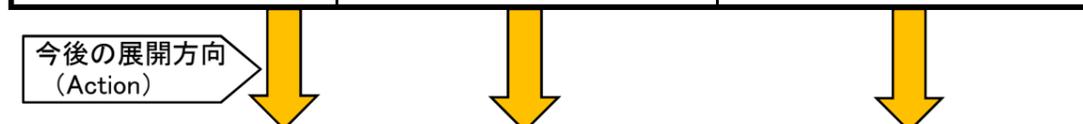
公平	判断の理由	火葬炉施設は、利用者を限定するものではないことから、公平と判断する。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
斎場における火葬炉は、地域社会において不可欠な施設であり、計画的な修繕は利用者の利便性確保及び安全な施設稼働に必要と判断する。		



継続/現状維持		
斎場は建設から20年以上経過していることから、施設及び機器の計画的な更新は継続して実施していく必要がある。		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了  休止  廃止